

Rotary Club of Satte Chuo



2014-2015年度RIテーマ

ロータリーに輝きを

Light Up Rotary

会長 石橋 久充

幹事 大橋 秀樹

例会日:毎週火曜日 19:30~20:30

事務所:埼玉県幸手市南2-6-20 G-Five内

〒340-0156 TEL&FAX 0480-44-0056

例会場:G-Five2階会議室

国際ロータリー会長
ゲイリーC. K. ホアン氏第2770地区 ガバナー
濱野 英美氏(大宮シティ)2015年 1月20日 火曜日
第763回例会 No.25

[開会]

[開会点鐘]

[ロータリーソング斉唱]

我らの生業

[四つのテスト唱和]

[会長挨拶]石橋 久充会長

皆様、こんばんは。先日幸手クラブの賀詞交歓会に印田ガバナー補佐、小林グループ幹事、大橋幹事の4名で参加してきました。幸手クラブには大御所さんがたくさんおられますが、幸手中央はそれほど多くの大御所さんはいらっしゃらないのでフットワークが軽くて和気あいあいとした雰囲気がありますので、引き続きそのあたりを売りにして若い方たちを誘っていただいて仲間を増やしていけたらいいなと思っています。さて、本日は菱木会員の卓話ですが、以前卓話の時に時間があまりなくてさわりだけしかお話いただけませんでした。本日も40分ほどしか時間はありませんが、いろいろな泣き笑いの感動のお話をお聞かせいただけたらと思っています。本日の例会も宜しく願い致します。



[幹事報告] 大橋 秀樹幹事

☆ジャパンロータリーデーⅡ in 東京

☆地区ロータリー財団補助金管理

セミナー 2月20日(金)

1時~さいたま市民会館おおみや

☆財団派遣奨学生募集要項再配布のお知らせ



[委員会報告]

金子卓司会員

皆様、こんばんは。委員会報告ではありませんが、私事の内容ですみません。今週発売の週刊文春にうちのパレットルームが記事として載ることになりました。週刊文春を読むことが



あれば、記事をご覧いただけたら有難いです。宜しくお願い致します。

[本日の例会]

[会員卓話] 菱木貞夫会員

皆様、こんばんは。このメンバーの中では断トツの高齢者でございます。言っていることも意味不明瞭なことがあるかもしれませんが少しお付き合いください。こちらには病院の先生方は誰もいないと思ってしゃべりますが、10年ほど前に病になりまして、糖尿病を宣告されました。医者とは戦いまして、「憎きやぶ医者め!!」と思いながら自分なりに病気を調べて自己管理を徹底してやりました。そうすると明らかに数値が変化しましたが、しかしドクターからは褒められるのではなく、「力んで病に向かっていく人は長続きしない」と言われました。60歳で今の会社を起業したので、その頃は、命より会社が大事でした。無知で、糖尿病の怖さを後で知ることになりました。でも、励まして治そうといった気持ちが見られない先生でしたし、私も反骨がありまして、さらに徹底して自己管理をしたらほとんど正常値になりました。その時にはじめて医者も脅すかしたといったことも時には必要なんだなと感じました。私は、皆さんと違って贅沢な食事なんかしてきていません。質素な食生活を送ってきたのにどうしてという気持ちがありました。主食は玉ねぎで、副食は玄米でしたから。自分の会社のアメリカから来た役員に「味オンチ」と言われたことがあります。物の見方は見る角度によって違ってくるので、そう思われても仕方がないと思っています。実は、自分の反骨精神は若いころからありました。若い時に会社を作ろうとしたときに、友人に無理だと言われたことがきっかけで必要以上に頑張りました。偶然も加味してうちの商品がそれなりに売れたのです。ペイントするものは無くなったらまた、注文が入るのでそれはそれで有難いが、若い時はこれが退屈でした。毎月コンスタントに注文を頂くよ



うになって罰当たりな不満を抱くようになってきて、それに感謝していればその後惨めな人生を歩むこともなかったと思っています。

次はレストランをやってみたくなりました。またここで、今までの仕事とは縁も所縁もない事業はやめた方が良くと周りのみんな言われましたが、反対があればあるほどやりたくなるといった変な性格をもっているのでもはやり始めることに決めました。昭和55年頃ですが容器を工夫して、店の雰囲気工夫して、照明も工夫したら女性客が集まったのです。そこはまあ、それなりに成功することが出来ました。

またその次は何をやるかと思い始め、不動産屋さんをやってみたくなりました。土・日の不動産屋さんを始めました。たまたま浅草に生まれ育って、浅草の土地がほしいという方がいらしたので売りました。結構な値段で売れました。不動産というものは定価がなく、いくらで売らなければならないという決まりもないので、欲しい人が出せる金額を出して買うものです。しかし、普通の商売は、研究開発をして生産時に原料メーカーと折衝して、できた商品をデザインしてマーケティングをして、そして商談をする。そこに至るまでが本当に面倒くさいのです。不動産はそこに置いてあるものを買ってくれるので努力をしないで儲かるといった感覚は自分を歪めてしまいました。お金を儲ける才覚があると勘違いしたのです。たまたま時代が良かっただけなのに……。

その次はデベロッパーみたいなことをやってみたくなりました。アメリカに行って、ゴルフ場をつくることを始めました。今まで経営者としての才覚は無いのに、錯覚で何とかなってきたので、次も何とかならうと思ったのです。通訳を付けるとビジネスにならないと思って、たいして英語ができないのに無鉄砲にも自分で折衝することを始めました。また、オーストラリアでのビッグプロジェクトでゴルフ場をつくることもやろうとしました。アーノルドパーマーに相談してコース設計をしてもらいました。当初はグラハムマーシュでしたが、やはりパーマーの方がいいだろうということになり、お願いしました。その時に銀行も多額の資金を出してくれるというので半分は自分の資金、半分は銀行からの借入れで事業を始めました。どこかに不遜さと傲慢さがあったのかもかもしれません。それに神の天誅が下ったのでした。とうとう悪質な金融の仕事をしている人と出会ってしまい、まんまとその罠に嵌まってしまったのです。その為に後押ししてくれていた銀行にも手を引かれたため、オーストラリアのプロジェクトは最終的に資金調達が出来なかったで、オークションにかけられることになりました。所謂、競売です。それからというもの、坂道から転げ落ちるといった生易しいことではなく、絶壁から海に落ちるように地獄を体験することになりました。社員も200~300人ほどいたのですが、満足に給料も払えなくなり、みんな去っていきました。大企業は会社が傾いた時にリストラというものをやりますが、わが社では社員が蜘蛛の子を散らすように辞めて

行きました。それから10年くらい生きた心地のない人生が始まりました。倒産した会社よりも経営内容が悪かったのですから仕方ありません。地に足を付けた事業が出来なかったことが原因でした。見苦しい生き様だなという思いをしました。その惨めさはなんといいようのないものでした。

これらのことは皆さまにお話しするような内容のことではありませんが、今考えると刺激的で面白い人生でした。人からやめろと言われると元気が出るといった反骨精神が頭をもたげたので、頑張るということが出来ました。最終的には10年ですべての財産を失ってしまいました。

60歳で起業したといいましたが、その時にまだ何億かの負債が残っており、このままでは死ねないと思い、何とか最後までお金を返さないと墓場に入れなれないと思いました。そんなことですから、金儲けをしようという気は全くなく、なんとか人として最大限のことを全うしようと思っただけでした。運の良いことに海外にしょっちゅう出向いていたこともあって、そのいろいろな方々のお付き合いの中から「ナノ技術」というものをたまたま勉強する機会がありました。本当に神のご加護か偶然120%と思うくらいその技術が開発されて、これを上手く商売にするとこの考え方よりも広い社会で多くの人の役に立ち、社会性のあるものにこの技術を生かせることが出来ればよいと考えました。ちょうどそのころ新聞紙面で廃棄物についてのことが取り上げられることが多くなっていましたので、廃棄物を出さないで済むようになればよいと思っていました。廃棄物というのは地球環境を壊していきます。古い物を捨てるということは新しいものを作ることです。限りある資源を使って人間に都合の良いものが作られていくのは資源の有効利用ではないと考えました。我々の作るもので古いものを大事にすることにより資源の有効利用が促進され、加えてCO₂の排出を抑えることになるのはダブルでとても良いことだと思い、また、自分が生き残るには世の中で役に立つことをしなければならぬと考えたのです。その技術を使うことにより最終的にはいくらかの地球環境問題にも貢献できれば良いと思っています。当社の技術はコンクリートの劣化に対してものがよく有効です。物の命を長引かせるという技術があればインフラの整備にも役立つので、何かしらの無駄を省くことにもなるのではないかと考えました。また、鉄のサビを止める研究もしています。くっついたら剥がれない技術=ものの奥深くまで浸透し水空気を限りなく遮断することができるので錆の発生を抑えることができます。その技術も既に大手の会社に認められて商品の受注を頂いています。

いつかは世の中の役に立つことで最終的に自分の人生を終わらせることができたかなと思っています。自分自身がじっとしていられない性分なのでいろいろと浮き沈み、紆余曲折がありました。そのためにドラマのような生き方をしてしまいました。とりとめのない話をお聞きいただき、有り難うございました。

[出席報告]

	会員数	出席者数	MU	出席者数計	%
本日	26	16	2	18	69.23%
前回修正	26	15	2	17	65.38%
前々回修正	26	12	3	15	57.69%

[スマイルボックス報告]

●金子卓司会員

菱木さん、卓話有り難うございます。

●小林達郎会員

菱木さん、卓話有り難うございます。

●昆 裕司会員

本日は、菱木さん有り難うございます。

●印田博秀会員

菱木さん、卓話有り難うございました。

●三田浩明会員

菱木さん、良いお話有り難うございます。

本日の合計	¥5,000
本年の合計	¥187,000

[閉会点鐘]

例会の出席は、ロータリアンに課せられた最低の責任です。欠席の連絡は、必ずお願い致します。

クラブ事務所 TEL&Fax 0480-44-0056

広報委員会

金子 卓司 大塚 忠